

手術が必要な中耳炎



中耳炎にもいろいろあります

急性中耳炎と滲出性中耳炎は別項を参照して下さい

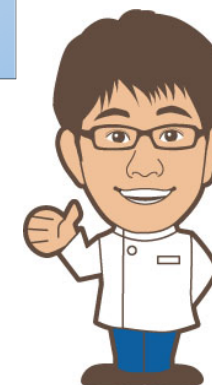
慢性中耳炎

真珠腫性中耳炎

癒着性中耳炎

完治するには手術が必要です

実は、これ以外にもありますが・・・メジャーなものを説明します



慢性中耳炎は鼓膜に穴があいています

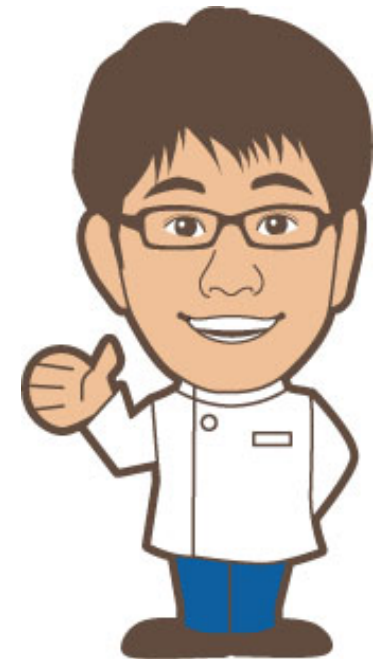
耳だれがでたとき

- 鼓膜の穴から細菌が入りやすく感染すると耳だれが出ます
- 耳だれが出たら、**抗菌薬内服**や**点耳**で治療します
- **通院して洗浄**などをすることも重要です
- **ブロー液**も有効です

手術について

- 鼓膜の穴は自然に閉鎖することはありません
- 鼓膜の穴をテープなどでふさいでみて（パッチテスト）聞こえがよくなる症例では手術で聴力改善の可能性が高いです

何回も耳だれをくり返すと聴力が悪化します



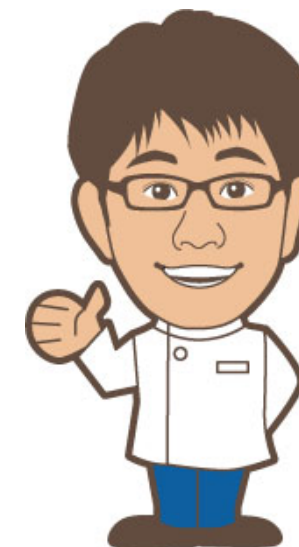
真珠腫性中耳炎は放置すると 骨を溶かして様々な合併症を引き起こします

合併症

- 難聴
- 耳だれ
- めまい
- 顔面神経麻痺
- 味覚障害
- 髄膜炎

手術について

- 2回手術することが多いです
- 1回目は真珠腫摘出
- 2回目は真珠腫の残存有無の確認と聴力改善のための手術
- 術後何年も経過観察が必要になります



癒着性中耳炎は治りにくい病気です

- ほとんどの症例で反復性急性中耳炎、滲出性中耳炎などの既往があります
- 耳だれがなく、聴力も正常である場合でも、放置すれば進行して難聴が徐々に進行する可能性があります
- 癒着が高度になると治療成績が悪くなります
- 一部は真珠腫性中耳炎に移行する例もあります

小児

- 小児は、成人と異なり積極的に手術を行うことで良好な成績が得られることがあります

大人

- 真珠腫性中耳炎を合併している症例では手術します
- 真珠腫を合併していなければ、手術で難聴改善は非常に困難であるため保存的処置をすることが多いです

